

# 認定 NPO 法人西神戸トラウマカウンセリングルーム

## 平成 29 年度の活動報告

平成 30 年 6 月 16 日  
認定 NPO 法人西神戸トラウマカウンセリングルーム

### I 平成 29 年度の活動内容

事業年度：平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

総会開催：平成 29 年 6 月 17 日

定例理事開催：7 回開催（NPO 事務所、きつず TREE）

#### 自主事業

- A 個別カウンセリング事業
- B コンサルテーション事業
- C 専門家向け講演会・研修会開催事業
- D 障害児通所支援事業
- E その他、被災地支援事業

#### 受託事業

- F 子育て相談センター事業  
(加古川市育児保健課)
- G 認可保育園臨床心理士訪問指導事業  
(加古川市保育課)

### II 自主事業の活動内容

#### A. 個別カウンセリング事業

- 目的：①過去の心の傷による PTSD 症状に対する心のケアとカウンセリング  
②子どもの発達や子育てに対するカウンセリング  
③一般的な悩みに対するカウンセリング  
④スーパーバイズ

場所：法人事務所併設カウンセリングルーム

内容：①個別カウンセリング実施  
②親子並行面接や夫婦カウンセリングも実施

治療技法：PE（長時間暴露療法） SE（ソマティック・エクスペリエンス）  
EMDR（眼球運動による脱感作と再処理法） TFT（思考場療法） など

従事者：臨床心理士 大上律子 林由香 保志場香世

●カウンセリング：相談件数 17 件／実人数 大人 5 人 子ども 1 人

	男性	女性	子ども	親	合計
新規	0	1	0	0	1
継続	1	2	1	1	5
合計	1	3	1	1	6

●スーパービジョン：相談件数 4 件／実人数 2 人

	人数
新規	0
継続	2
合計	2

## B. コンサルテーション事業

目的：契約幼・保育園を一定期間において継続的に訪問し、乳幼児を預かる保育士や幼稚園教諭を支援する

従事者：臨床心理士1～2名/1回

内容：各園を訪問し、保育場面で直接子どもの行動観察及びコンサルテーションを行う

【平成29年度実績】

訪問園数：2園 訪問回数：のべ2回

従事者：保志場香世

## C. 調査・研究及び研修・講演事業

目的：施設見学や研修への参加によって、専門家としての技術向上を図る

### 1. 施設見学

社会福祉法人 京都国際社会福祉協力会

知的障害者通所授産施設 京都市みぶ学園受託運営

知的障害者福祉工場 京都市横大路福祉工場

知的障害者共同生活援助事業 岡崎ホーム開設

就労継続支援事業B型事業所 のぞみ工房開設

見学日：平成29年7月13日、14日

- ・世の中に相手にされる事をする。福祉だからといって、人のやっている事の後をやってもらえ、新しい事を考える。
- ・人間の能力を開発していく。労働者として、最低賃金を支給、雇用保険にも入っている。
- ・ゴミ処理なんて汚い仕事を障害者にさせるなんて差別だ、という声があったが、保護者にきれいな建物や仕事を見てもらって、利用者の能力を生かした仕事だと納得してもらうことができた。利用者からは「自分で稼いだお金でもらったお金では、使い方が違う」という声が聞かれ、仕事に自信を持っている姿が見られた。
- ・納期、品質を守るのは当たり前。仕事は継続性が求められる。
- ・これからは福祉という専門だけでなく、異業種協力が必要 OVER PROFESSIONAL。何でも知っていないといけない。

### 2. 研修参加

①「AD/HDの新しいガイドラインと新薬」

日時：平成30年2月3日

場所：たちばな職員研修センター

講師：高宮 静男先生

(たかみやこころのクリニック)

②「ADHD, ASD以外の発達障害」

日時：平成30年3月3日

講師：高宮 静男先生

(たかみやこころのクリニック)

## D. 児童福祉法に基づく通所支援事業 きっずTREE

開所日：平成26年5月2日

所在地：加古川市神野町石守1丁目22-1

事業形態：多機能型通所支援事業所

①児童発達支援事業

②放課後等デイサービス事業

③保育所等訪問支援事業

従事者：施設長兼児童発達支援管理責任者：秦 基子

常勤保育士：1名・常勤指導員：2名・非常勤心理士：2名・非常勤心理士：1名・非常勤保育士：3名

## ●平成29年度の利用者

### ・実人数と利用のべ件数

#### 児童発達（H29年4月時点の年齢で区分）

年齢	1歳	2歳	3歳	4歳
実人数	7人	7人	7人	2人

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
105	105	133	115	111	120	128	123	128	117	136	156

児童発達 実人数 23人  
利用延件数 1477件

#### 放課後等デイサービス（H29年4月時点の年齢で区分）

学年	小一年	小二年	小三年	小四年	小五年	高校生
実人数	2人	3人	2人	3人	3人	2人

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
87	96	102	87	74	88	91	91	81	76	82	90

放課後デイ 実人数 15人  
利用延件数 1045件

#### 保育所等訪問事業

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
6	3	10	16	1	12	7	17	12	6	25	12

訪問事業 実人数 19人  
利用延件数 127件

## E. その他・被災地支援事業

### 1. 福島県被災地支援事業

活動場所: 医療法人 仁寿会 菊池医院

活動目的: 乳幼児とその親及び、支援者をサポートする

活動事業者: 当法人所属の臨床心理士2名; 大上律子・林由香

活動日数: 2日/1回/1ヶ月 のべ12回24日

運営費: 医療法人 仁寿会 菊池医院

活動内容: 子育てに悩む親の個別相談

乳幼児とその親に関わる支援者のサポート

不登校児への対応

### Ⅲ 受託事業

#### F. 加古川市子育て相談センター

**目 的**：就学前の乳幼児をもつ保護者からの相談のうち、主に子どもの発達、情緒不安、親の育児ストレス等、精神的な悩みに応じる。

**場 所**：加古川市子育て相談センター

**対 象 者**：加古川市在住の就学前の乳幼児をもつ保護者

**開所時間**：月曜～金曜、9：00～17：15（面接時間 9：30～17：00）

**実施方法**：臨床心理士による面接相談および電話相談

※個別相談により、子どもの問題が親の育児不安に起因するのか、親の精神状態や環境因子、育児観に起因するのかを見立てて、カウンセリング法を行う。子どもには発達検査、遊戯療法を行う。

**スタッフ**：臨床心理士；1日1名以上（臨床心理士のべ8名/1週間）

事務職員；臨床心理士取得見込み者 1名

その他；学生ボランティア 4名

**委 託 料**：12,076,560円

#### ●来所相談と電話相談件数及びコンサルテーション件数

	26年度	27年度	28年度	29年度
来所相談	2101件	2203件	1946件	1971件
電話相談	299件	172件	164件	155件
合計	528人/2400件	511人/2375件	424人/2110件	456人/2126件
コンサルテーション	499件	506件	261件	361件

#### ●年齢分布

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	不明	合計
実人数	15	57	97	71	66	37	9	1	1	1	355
総計	60	306	468	382	327	222	11	4	2	1	1783

大人	父親	母親	その他	合計
実人数	3	97	1	101
総計	7	335	1	343

## G. 加古川市認可保育園臨床心理士訪問指導事業

認可保育園臨床心理士訪問指導業務

目的：保育園在園児における発達障害児の早期支援を図る。

業務内容と対象園：

(A) 保育園訪問（臨床心理士による保育園への巡回相談の実施）

加古川市保育課に訪問依頼のあった34園

(B) 保育士のための研修会・講演会開催

加古川市内の公立・認可保育園保育士

実施方法：

(A) 相談対象児童についての日常生活での言葉や態度など

相談内容を記載した依頼書を元に、訪問または職員会議内の事例検討を実施した。

(B) 外部講師による講演会を実施した。

従事者：臨床心理士 3名

委託料：914,760円

### (A) 保育園訪問

#### ●相談対象児についての保育士の主訴別人数（人）

	園数	発達	情緒	行動	一般的な 育児相談	親自身の 問題	合計
訪問	33	146	41	0	0	7	194
職員会議	1	2	0	0	0	1	3
合計	34	148	41	0	0	8	197

#### ●相談対象児の虐待環境の有無別人数

	あり	なし	総計
平成29年度	23(12%)	174(88%)	197(100%)
平成28年度	29(19%)	123(81%)	152(100%)

### (B) 保育士のための研修会・講演会開催

#### ●「保育におけるこれからの特別支援」

日時：平成30年3月10日

場所：加古川市人権文化センター

講師：北山 真次先生

（姫路市総合福祉通園センター ルネス花北 所長）

演題『保育におけるこれからの特別支援』

参加者数：34園 75名